

【高知大学】

ジェイビー・アブラナ・サコ
高知大学総合人間自然科学研究科
黒潮圏総合科学専攻
(フィリピン)



私の名前はジェイビー・アブラナ・サコです。高知大学の朝倉キャンパスにある黒潮圏総合科学専攻の博士課程で、峯一郎先生に指導を受けながら勉強しています。専門は、光合成と葉緑体に焦点をあてた経済的に重要な海藻の生態系側面、例えばヒトエグサ類、アマノリ類、アオサ類です。

日本に来る前、私はフィリピンのケソン市にあるフィリピン大学ディリマン校の海洋科学研究所で主任研究アシスタントをしていました。フィリピン農業水質天然資源研究開発機関を通じた、科学技術部門の支援を受け、海藻のキリンサイ類を養殖する国の研究開発プログラムで仕事をしています。私はフィリピン大学の海洋科学学部で修士号を取りました。論文のタイトルは、“操体の携帯の日周性に関連した、パンガシナン州ボリナオにあるマクロ藻類の光合成反応”です。

高知に来たとき、私は自然と進歩のバランスに魅了されました。新しい場所に住む現実性と同じようにその環境の美しさに感謝しました。私は、スタディ・ツアー、料理講習会、日本語教室、その他いろいろなことに参加することで日本文化に熱中していきました。1番気に入っているのは高知の様々な場所を走ることで、それを含めすべてのことに感謝しています。

高知大学の職員や学生はいつも陽気で気分を明るくしてくれ、可能な限り私を助けてくれます。そのため、遠く離れてはいるけれども、母国にいるような気分になります。私を受入れてくれたこと、そして家族の一員であるかのように感じさせてくれたことに、本当に感謝します。